

平成 29 年度
グループホーム 竹梅小路
事業報告書

平成 29 年度 グループホーム竹梅小路 事業報告書

(1) 基本方針

～ あたたかく さりげなく ～
「出会い」と「笑顔」を大切にします

(運営方針)

- ① ご利用者ひとり一人の出会いを大切に思い、日々寄り添い、真心をもって接していきます。
- ② 常に相手の立場になって考える介護を提供します。
- ③ 安心できる居場所づくりを行っていきます。
- ④ ご利用者ひとり一人の望む暮らしの実現に向けて共に歩んでいきます。
- ⑤ ご利用者との関わりを通じて地域に根付いた施設となれるよう貢献していきます。
- ⑥ 気軽に立ち寄り、憩いの場となるような地域に開けた施設を目指します。

(重点目標)

- ① ご利用者の「できること」に着目した介護支援計画を他職種協働で検討、作成することで多角的な視点から日常生活をサポートするようにしました。入所前の面接やご家族からの情報等により個人の状態を把握するように努めました。アセスメントについてはまだまだ改善できる箇所がありますので、様式等について検討したいと思います。また、ユニット会でのカンファレンスにおいてご利用者の日々のご様子について共有し、ケアの統一を図っています。
- ② ご家族と共にご利用者の生活を支援できるような信頼関係の構築に努めました。変わったことがあった際にはこまめに報告するとともに、日常生活の様子や健康状態については毎月のお手紙で報告しています。また、それ以外にも面会や電話でお話する機会があった際には日々の様子をお伝えするなどして、何でも相談して頂ける関係づくりを心掛けています。ご家族も参加して頂ける行事については今年度はできていないので、来年度実施したいと思います。
- ③ ご利用者が安心してサービスをご利用いただけるよう職員の質の向上に努めました。内部研修では各職員が持ち回りで課題についての講義を行い、職員全体の知識や技術レベルの向上を図りました。また、業務遂行表で各職員の役割を明確にしていますが、現状に応じて遂行表の見直し、改善することによりよいサービスが提供できるようにしました。外部研修については一部

の職員しか参加できていないので、来年度はより職員が外部研修に参加できるようにし、そこで得た知識を全員で共有できるようにしたいと思います。

- ④ 地域行事や活動に積極的に参加し地域住民との信頼関係の構築に努めました。また、施設内での取り組みを地域へ発信し理解を求めることで、地域の一員として福祉活動を行いました。秋祭りや梅祭りといった地域の行事に参加することで地域とのつながりを持つようにしました。今後は清掃活動などにも参加し、地域住民としての役割を果たせるようにしていきます。運営推進会議にはご家族の他に民生委員の方々にも参加して頂き、竹梅小路の活動状況の報告をするとともに地域の行事についての情報を教えて頂いています。12月のクリスマス会ではよさこい踊りのボランティアの方々に来ていただき、ご利用者にも喜んでいただきました。

(2) 利用者に対するサービス

● 食事

ご利用者の状態に合わせて食事形態を変更したり、トロミ剤を使用するなどして食べやすい形で提供しました。介助が必要な方でも食器を変更したり、声かけを工夫するなど、できるだけ自力摂取して頂けるように努めました。また器や盛り付けも考え、見た目でも楽しんでいただけるようにしました。

● 排泄

介助が必要なご利用者についてはその方に合わせた間隔でトイレ誘導をしました。自立されている方についても、チェック表にて排尿・排便を確認しました。またこまめに水分補給を行うことで便秘の予防にも努めました。便秘がちのご利用者についてはセンナ茶を取り入れることで無理のない排便があるように支援しました。

● 入浴

お一人ずつ入浴していただくことでコミュニケーションを図り、清潔保持だけでなく、気持ちの面でもリラックスして頂けるように支援しました。衣類の着脱、洗髪、洗身ではできるところはご利用者にやって頂き、できない部分は介助することで自立支援にも努めました。また、全身の皮膚観察を行うことで異常の早期発見に努めています。

● 健康管理

毎日のバイタルチェックと食事や水分の摂取量、排泄状況を確認しご利用者の状態把握に努めています。異常があった時には看護師や医療機関、ご家族との連携を密にとり、早期の受診につなげるなど悪化の防止に努めています。外出時のうがいや食事前の手洗いを徹底し、感染症予防にも努めています。

● 機能訓練

生活支援やレクリエーションを通して身体機能の向上、維持ができるよう

な取り組みをしました。レクリエーションでは体操や運動を取り入れた体を使うもの、計算ドリルや連想ゲーム、漢字クイズなどの頭を使うもの、塗り絵やちぎり絵、工作などの創作活動などをご利用者に合わせてバランスよく行うことで、体と心に良い刺激をもたらすように努めました。

- 行事

毎月、季節に応じた行事を企画、実施しました。苑内で行う行事だけでなく、花火鑑賞や秋祭り、紅葉狩りといった地域資源を活かした行事も行うことで季節感と地域色を感じて頂くような支援をしました。また綿菓子づくりやケーキ作りなど、ご利用者におやつを作っていただく行事も実施しました。

- ボランティアの受け入れ、地域行事参加状況

12月のクリスマス会ではよさこい踊りのボランティアの方々に来ていただきました。地域行事では秋祭りや梅祭りに参加しました。今後はさらにボランティアの受け入れや地域行事にも参加していきたいと思えます。

- 防火・防災訓練

防火避難訓練、風水害避難訓練を行い、避難経路の確認や避難の際の問題点、注意点を確認しました。消防設備の点検も実施しました。

- 職員研修

内部研修では、毎月職員が持ち回りで決められたテーマについて調べて勉強会を行い、職員全体で知識や技術の共有を図りました。外部研修ではユニットリーダー研修に参加し、ユニットケアについて学びました。来年度は外部研修への参加を増やし、職員の更なるレベルアップを図りたいと思えます。



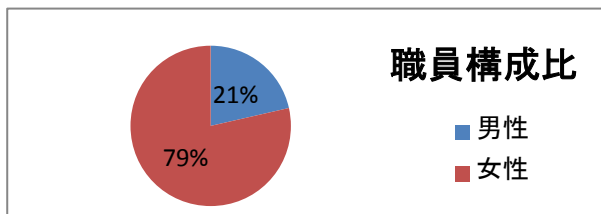


1. 事業所

① 概要

事業所名	グループホーム竹梅小路		
事業所種別	(介護予防)認知症対応型共同生活介護		
事業所住所	愛媛県西条市本町48番		
管理者職名	管理者 曾我部 由紀		
職員数	男性	女性	総数
	3	11	14

(平成30年3月31日現在)



②職員紹介



曾我部由紀
大久保尚子
後藤明美
伊野光江

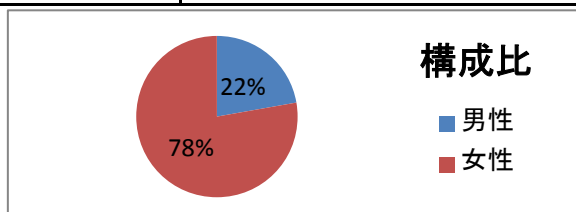
工藤勇太
岡本学
鎌倉保美
高橋清文

工藤美奈枝
藤田朋子
木藤容子

矢野雅樹
佐々木留美
重見都

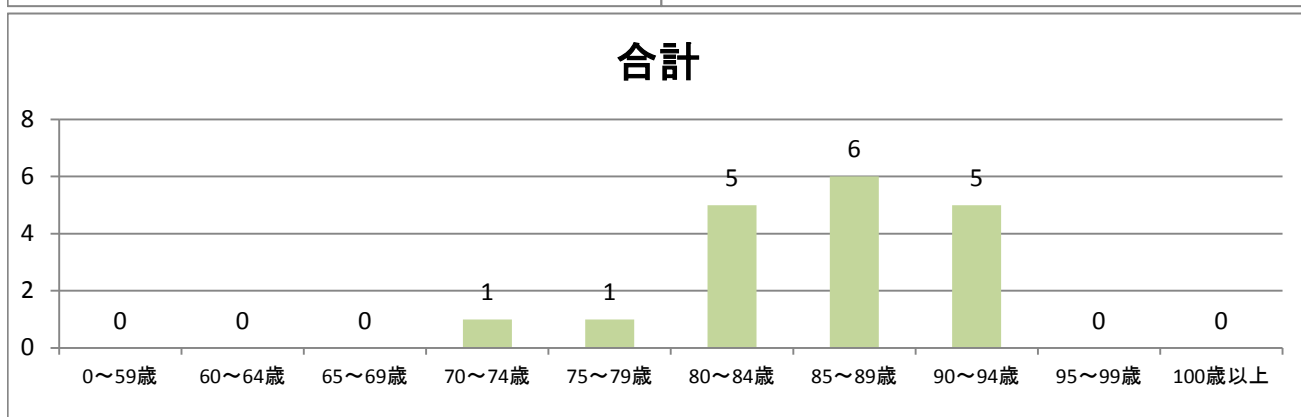
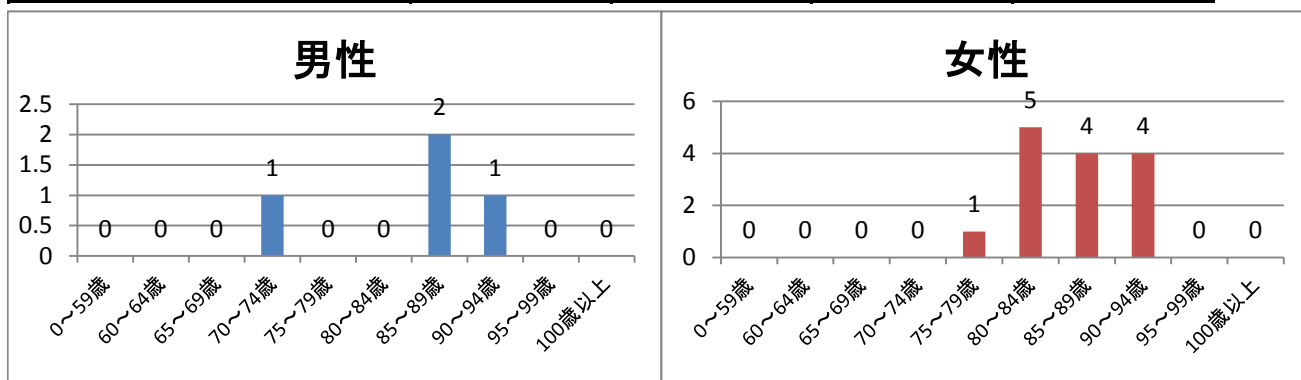
2. 定員及び現在人員(平成30年3月31日現在)

定員(名)	現在人員(名)	性別	
		男性	女性
18	18	4	14



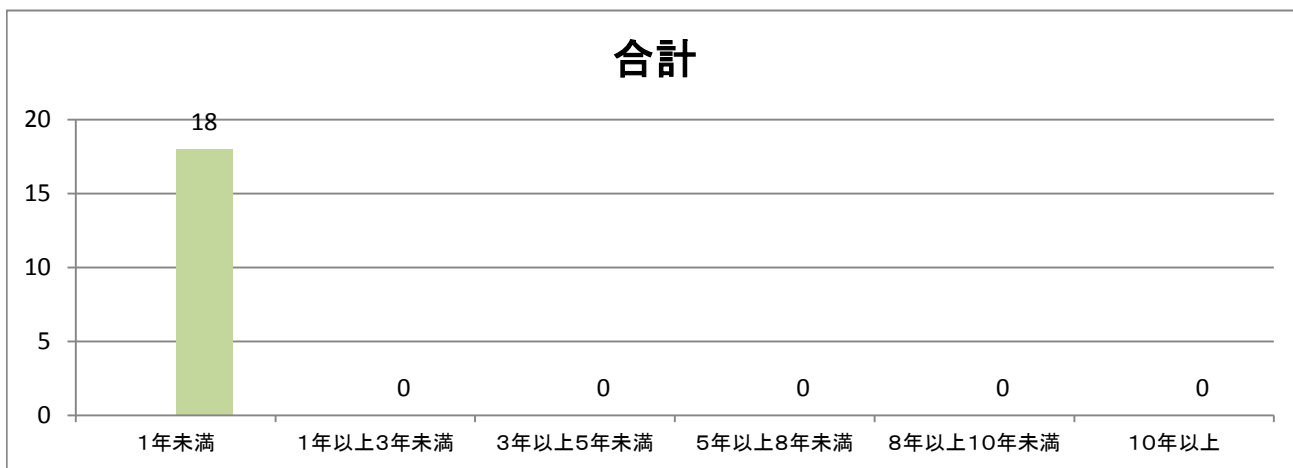
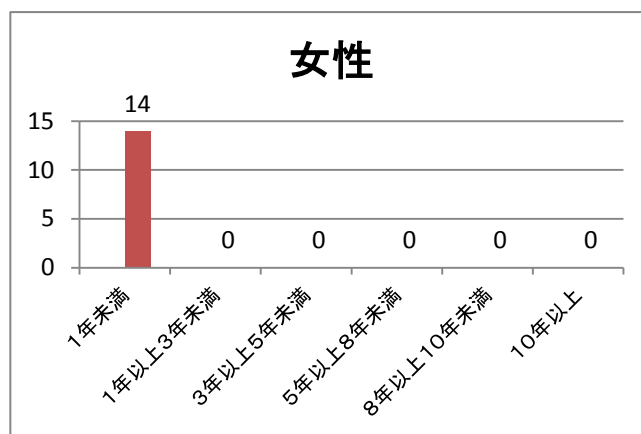
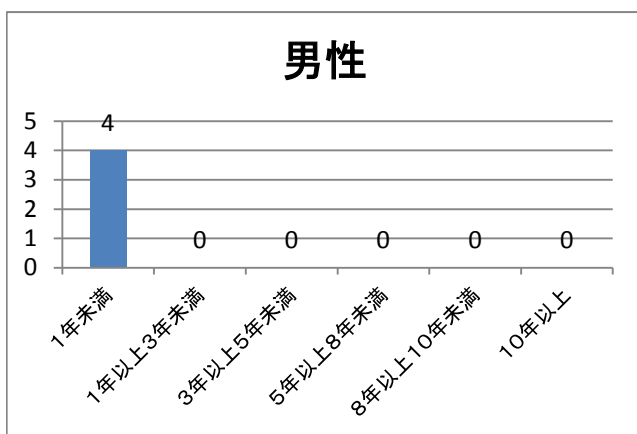
3. 年齢別人員

	男性(名)	女性(名)	合計人数と構成比	
			人数(名)	構成比(%)
0～59歳	0	0	0	0%
60～64歳	0	0	0	0%
65～69歳	0	0	0	0%
70～74歳	1	0	1	5.56%
75～79歳	0	1	1	5.56%
80～84歳	0	5	5	27.78%
85～89歳	2	4	6	33.33%
90～94歳	1	4	5	27.78%
95～99歳	0	0	0	0%
100歳以上	0	0	0	0%
合計	4	14	18	100%
	最高年齢	最低年齢	平均年齢	男女平均年齢
男性	90	70	83.75	
女性	94	79	86.21	



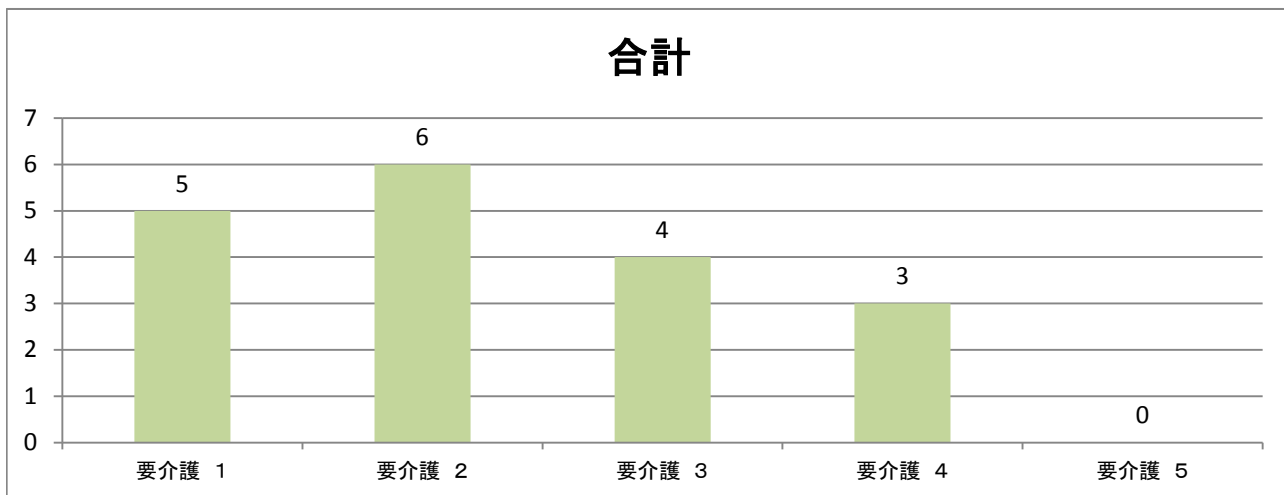
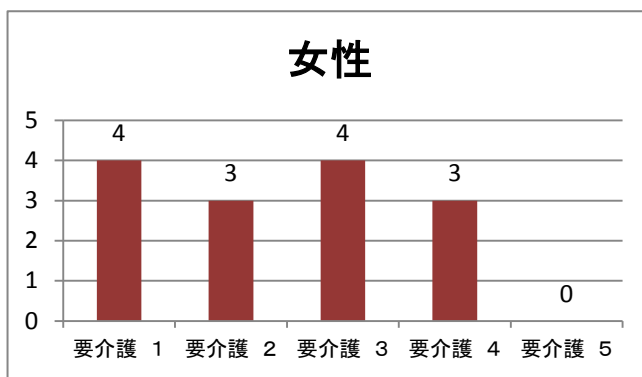
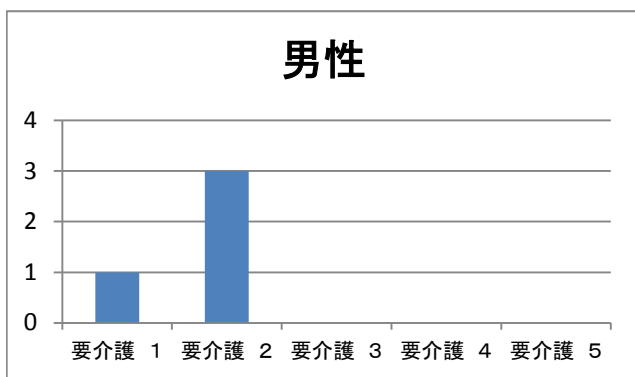
4. 入居期間別人員

	男性(名)	女性(名)	合計(名)	構成比(%)
1年未満	4	14	18	100%
1年以上3年未満	0	0	0	0%
3年以上5年未満	0	0	0	0%
5年以上8年未満	0	0	0	0%
8年以上10年未満	0	0	0	0%
10年以上	0	0	0	0%
合計	4	14	18	100%
平均入居期間	8.7ヶ月	7.6ヶ月	全体	7.8ヶ月



5. 平均介護度別人員

	男性(名)	女性(名)	合計	
			人数(名)	構成比(%)
要介護 1	1	4	5	27.78%
要介護 2	3	3	6	33.33%
要介護 3	0	4	4	22.22%
要介護 4	0	3	3	16.67%
要介護 5	0	0	0	0%
合計	4	14	18	100%
平均介護度	1.75	2.43	全体	2.28



6. 面会状況(平成29年6月1日 ~ 平成30年3月31日)

総数	969人
1か月平均	96.9人／月
最高(1人あたり)	120回／年
最低(1人あたり)	3回／年
年間1人平均	36.8回
1か月1人平均	3.7回

7. 研修実施状況

【内部研修】

実施月	研修内容	研修講師	出席者数(名)
6月	高齢者虐待防止について	工藤勇太	7
	接遇について		
7月	事故防止及び発生時の対応について	曾我部由紀	8
	ケアプランについて		
8月	褥瘡ケアについて	曾我部由紀	15
	防災対策について	安喜常生	
9月	感染症への対応方法について	工藤美奈枝	14
	介護技術について	工藤勇太	
10月	事故防止とリスクマネジメントについて	工藤勇太	14
11月	身体拘束の廃止と支援について	大久保尚子	14
12月	認知症高齢者への対応について	矢野雅樹	14
1月	高齢者虐待の実態と防止策について	後藤明美	15
2月	褥瘡防止への取り組みについて	工藤美奈枝	14
3月	身体拘束廃止について	大久保尚子	14

【外部研修】

実施月	研修種類	研修内容	出席者職種
1月・2月	講義・実地研修	ユニットリーダー研修	介護員



8. 行事・クラブ活動及びボランティア受入れ実施状況表

【行事・クラブ活動】

実施月	指導援助者	内容	参加者数(名)
8月	ホーム職員	花火鑑賞	18
9月	ホーム職員	敬老会・誕生会	17
10月	ホーム職員	西条祭り見学	18
10月	ホーム職員	秋祭り見学	9
11月	ホーム職員	誕生会	17
11月	ホーム職員	紅葉狩り	4
12月	ホーム職員 ボランティア	クリスマス会・誕生会	18
12月	ホーム職員	餅つき大会	4
1月	ホーム職員	初詣	16
2月	ホーム職員	節分・誕生会	18
3月	ホーム職員	ひな祭り会	17
3月	ホーム職員	市内ドライブ	15

【地域交流・ボランティア受入れ状況】

実施月	団体名	内容	参加者数(名)
12月	彩々華	よさこい踊り	3

9. 苦情状況

【苦情状況】

日付	法人との関係	内容
平成29年度		特になし

